

(一社)日本漢方交流会 学術部主催

## 第9回 冬期合宿講習会

テーマ:『漢方医薬学の実践』

日 時:平成 29 年1月 8,9 日(日、月連休)一泊二日

場 所:ホテルビナリオ嵯峨嵐山

(旧コミュニティー嵯峨野)(JR 山陰線『嵯峨嵐山駅』)

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4 TEL(075)871-9711

費 用:交流会会員 1万7千円(一泊4食付)

一 般 2万1千円(一泊4食付)

近年、セルフメディケーションの気運が高まり、薬局は地域の中で“かかりつけ薬局”としての立場を構築していく努力を強いられています。その社会的状況に大いに役立つのが漢方医学的な養生方法であったり“証”の取り方です。

日本漢方交流会では、諸先輩から、薬局ならではの独自の治療経験を継承し、蓄積してまいりました。冬期合宿講習会では、多くの医療結果を上げ、患者様方からの信頼の高い先生を講師にお迎えしております。医療は実践です。漢方の原典とされる傷寒論、金匱要略を熟読しましても、机上の学問であればそれは無意味なことです。夜を徹しての講師の漢方論理と、それによる臨床経験を学習しませんか。飛躍的に漢方医薬学が身近なものになります。

日本各地から参加して下さる漢方仲間との交流も貴重な経験となります。日常の患者様の治療で行き詰った症例があればお持ち下さい。学術部員も加わりお答え致します。今回の講師は漢方薬以外に鍼灸、気功を取り入れて治療効果を上げていらっしゃいます奥村裕一先生です。

是非ご参加お待ちしております。来年の事ですが、ご予約におかえください。

定 員: 70名

講 師:奥村 裕一 先生(日本漢方交流会 師範)

**\*漢方薬生薬認定薬剤師制度(必須研修6点予定)**

\*連絡先 日本漢方交流会 学術部 須藤 朝代 Fax:075-314-7417

E-mail: nishikyougoku-yakkyoku@leto.eonet.ne.jp

\*申込郵便振替:(口座番号)00920-4-156702(名義)日本漢方交流会 合宿講習会

\*宿泊は基本的に2人部屋です。同室希望者がある方は振り込み用紙にご記入下さい。

\*お振込頂きました参加費の返却はできません。申し訳ありませんが、会の運営上ご了承下さい。

# 【プログラム】

## 1日目

10:00~	受付開始
10:30~10:40	日本漢方交流会会長 木村 孟淳 御挨拶
10:40~12:00	* 『世界の中の漢方』
12:00~13:00	昼 食
13:00~15:00	『漢方医薬学の基礎』
15:00~15:30	休 憩
15:30~17:00	『相談カードのとり方と証の基礎と活かし方』
18:00~	夕 食
20:00~	希望者補習－脈証の実習、漢方医薬学全体の質疑応答

## 2日目

9:30~12:00	『治療の実際』
12:00~13:00	昼 食
13:00~17:00	『症例検討』 ・家系性の頑固な皮膚病、及び泌尿器科、眼科病の克服へ ヘルペス失明眼、黄斑症、老人性白内障：失明への谷から 三つの眼病克服へ（奥村裕一先生報告） 講師：奥村 裕一先生 *：木村 孟淳先生

実行委員長：須藤 朝代 副実行委員長：福岡 千香子  
司会：庄子 昇・真鍋 励次郎